

留学先：The University of Findlay

氏名： 近藤 芙実歩

## ● 自己紹介

はじめまして。私は福井大学教育地域科学部・学校教育課程・英語教育サブコース4年の近藤芙実歩と申します。この度、2016年8月～2017年5月の約9か月間、フィンドレー大学にて留学させていただくことになりました。将来英語教師を目指す者として、この留学がその軸を形成する期間となるよう邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## ● 留学先大学紹介



私の留学先フィンドレー大学は、アメリカ合衆国オハイオ州のフィンドレーという町にあり、約3000名の学部生が在籍しています。フィンドレーはとてものどかな町で、緑豊かなキャンパスではリスやウサギを見かけることもあります。また、フィンドレーはかつて石油産業で栄えていたことから、大学では学生を Oilers (=機械に油を差す人のこと) と呼び、マスコットキャラクター(上部写真右)にもそのモチーフが使われています。

キャンパスは文字通り広大で、学生の大多数はキャンパス内の寮・またはシェアハウスにて共同生活をしています。その他、食堂・売店・カフェ・ジム・図書館など、朝早くから夜遅くまで利用可能な施設が沢山あり、勉学に励むにはもってこいの環境となっています。



## ● Welcome Week

私が日本を出発したのは8月15日、成田からトロントそしてデトロイトへ、合計30時間近くの一人旅となりました。滞在先の家へ辿り着いた時には午前3時を回っていたのですが、そのような遅い時間にも関わらず空港に迎えに来てくれ、荷物運びやベッドメイキングも手伝ってくれた日本語学科の学生さんには感謝してもしきれませんでした。

そして到着2日後から始まったのが Welcome Week です。授業が始まるまでの5日間、新入生に向けたオリエンテーションやイベントが開催されました。オリエンテーションではフィンドレー大学についての様々な説明を聞くと同時に、IDの登録やPCのセットアップ(最新版 Office のインストールも無料でできました)、アドバイザーの先生との顔合わせもしました。他にも週末は昼夜様々なパーティー(上部写真)が開催されるなど、この期間はキャンパスのいたるところが賑わっており、新学期に向けて Oilers が気持ちを高めていく雰囲気を味わうことができました。



## ● 授業

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9					
10		09:30 Phonics/Foundation of Literacy		09:30 Phonics/Foundation of Literacy	
11		10:45		10:45	
12			12:00 College and Professional Reading		
13		12:30 Writing Review for Non-Native Speakers	12:50	12:30 Writing Review for Non-Native Speakers	
14		13:45		13:45	
15		14:00 Writing Review for Non-Native Speakers I/Lab		14:00 English for Specific Purposes	
16		14:50		14:50	
17		16:00 Experience in Japanese			
18		17:00			
19	18:30 Introduction to Film Photography		18:30 Introduction to Film Photography		
20				20:00 International Living/Study/Intm	
21	21:15		21:15	21:00	

Welcome Week 中には、差し迫った秋学期スタートに向けての授業登録も進めました。そして出来上がったのが左画像の時間割です。ご覧の通り、こちらの大学の授業はコースによって長さや頻度が異なります。

今期は、留学生対象の必修科目4つに加え、識字教育・フィルム写真学・日米文化交流・オハイオ州に関するフィールドワーク、これら4つの学部生対象の授業を履修することにしました。授業の詳細については今後の報告書にて記していきたいと思えます。

## ● 週末・課外活動

アメリカに来て約3週間、まだ4回しか経験していない週末ですが、すでにそのありがたみを実感しています。平日は学内全体が勉強モードです。授業はもちろん、キャンパス内のあらゆる勉強スペースで早朝から真夜中まで、宿題に励む学生の姿が見受けられます。私も週末は遊びたい分、平日は勉強一本、けじめを意識して励んでいます。

そして待ちに待った週末は、リフレッシュ期間です。ハウスメイトと夜ご飯を作って映画鑑賞会をしたり、カードゲームをしたり...。8月最終週には日本語学科の学生さんたちと、エリー湖の岬に位置する、シーダーポイントというアメリカで2番目に古い遊園地に行ってきました(右写真)。



また、大学の課外活動もとても充実しています、8月末には日本文化を紹介する **KAKE Festival** というイベントにて、習字ブースのボランティアをさせていただきました(左写真)。当日は予想以上のお客さんを迎え入れ、習字ブースも大繁盛でした。そして自分が慣れ親しんできたものを伝えるということに、何とも言い難い喜びを感じました。これからも、より多くの人に日本のことを知ってもらえるよう、行動を起こしていこうと思えます。

8月の報告は以上になります。ご質問等ございましたら、以下のメールアドレスへお気軽に連絡ください。(フィンドレー大学 近藤芙実歩 : kondof@findlay.edu)